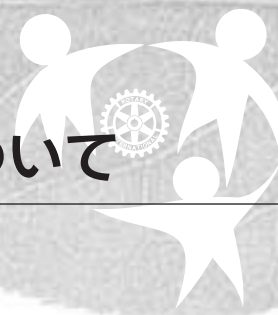


意義ある業績賞について



意義ある業績賞委員会委員長

直前ガバナー

岩田 宙造

(大阪南RC)



ロータリークラブの有意義で卓越したロータリー活動に対して、R Iから「意義ある業績賞」が贈呈されます。そのために、各地区ガバナーは受賞クラブを選び、R Iに選定を証明する手続をとることになっています。地区レベルの競争であるため、またその中から有意義なクラブ・プロジェクトを見極めるため、Gが地区選考委員会を選出し、発表することが奨励されるとあります。本年度の第2660地区における選定の基準及び手続は次の通りです。

◇選定の基準

受賞資格を有するのはクラブのプロジェクトのみであること、また推薦できるのは1地区につき1クラブのみです。既に「意義ある業績賞」を受賞したことのあるプロジェクトは重ねて業績の認証を受けることは出来ません。

「R I 意義のある業績賞」に推薦するプロジェクトを選定する前に、次の選定基準を満たしているかどうか確認して下さい。

- ・プロジェクトは地元地域社会の深刻な問題やニーズに取り組むものである。(いかに意義あるものであっても、国際奉仕プロジェクトは本賞の受賞資格はありません)
- ・プロジェクトは単なる金銭的な奉仕でなく、

クラブ会員の大半または全員が直接参加するようなものでなければならない。

- ・プロジェクトはクラブの規模、及び利用可能な資源に釣り合ったものでなければならない。
- ・プロジェクトは地域社会におけるロータリーのイメージを向上させるものでなければならない。
- ・プロジェクトは他のロータリークラブの模範となりうるものである。
- ・プロジェクトは当該年度に始められたものである必要はないが、現に実施中、もしくはその表彰の行われるロータリー年度に終わられるものでなければならない。

◇選定手続

地区ガバナーは8月1日迄に地区選考委員を選任し、この選考委員会が表彰プロジェクトの申請書を受理することを告知する。地区ガバナーは、その月信で選定基準(前記)と共に申請書を委員会が受理する締切日(12月21日)を公示する。推薦書式は地区ガバナーから入手出来る。

地区選考委員会は2月1日迄に会議を開き、5プロジェクト迄を限度として受賞候補を選び、これを3月1日迄に地区ガバナーに提出する。

選考委員会が選んだ受賞候補プロジェクトの中から、地区ガバナーは地区選考委員会と協議のうえ1プロジェクトを選定する。

当地区の本年度の「意義ある業績賞」の提出締切日は2007年12月21日(金)とします。

なお、地区ガバナーは選定した通知が2008年3月15日迄に届くようR I 会長に提出することとします。R I から正式の認定状が送付されてくると、例年通りガバナーは地区大会でこの認定状を受賞クラブに贈呈して表彰することとします。